

## 研究に関するお知らせ

秋田大学医学部附属病院の消化器外科において過去に  
手術を受けられた患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究へのご協力をお願い致します。

2018年4月16日

### 『膵癌切除後肺転移の臨床病理組織学的特徴に関する後ろ向き観察研究』

本研究は秋田大学医学部倫理委員会の審査を受け、承認された後、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定に沿って実施されます。

【研究実施期間】（倫理委員会承認後）～ 2021年5月31日

#### 【研究の対象】

平成22年1月1日～平成26年12月31日までの5年間に膵癌の診断で秋田大学医学部附属病院において切除手術を受けられたかた。

#### 【研究目的と研究方法】

膵癌は治癒切除後も高率に腹腔内諸臓器、特に肝転移・腹膜播種・局所に再発をきたします。近年、膵癌術後の補助化学療法（再発予防の抗癌剤治療）としてティーエスワンの有意な生存延長効果が示され、さらに他の抗癌剤の開発により、再発を含め切除可能となる症例が増加するなど、膵癌に対する治療は急速に変化しつつあります。一方で、遠隔臓器への転移として肺転移をきたすこともあります。その臨床病理学的特徴は不明な点が多いのが現状です。本研究は膵癌切除後肺転移症例の疫学的特徴を明らかにするとともに最適な治療法を探索することを目的とした多施設の後ろ向き研究です。本研究では新たに採血や遺伝子提供等を求めるものではありません。用いられる情報はカルテ情報をもとにした既往歴、現病歴、家族歴、アレルギーの有無、過去に行われた採血における検査値やCT・MRIなどの画像データ、手術の方法や切除された腫瘍の状態、切除後の転移再発の状況、抗癌剤治療や再発腫瘍切除の有無などです。これらすでに得られている情報を統計学的に処理し、肺転移以外の他の臓器再発の方と生存期間を比較することで、肺転移切除の治療効果について検討するものです。

#### 【研究機関名】

日本肝胆膵外科学会高度技能修練施設から賛同の得られた研究参加施設（63施設）。

\* 本研究は横浜市立大学医学部・消化器・腫瘍外科が統括します。

### 【当院での研究責任者】

主任研究者：秋田大学医学部附属病院消化器外科 教授 山本 雄造  
分担研究者：秋田大学医学部附属病院消化器外科 講師 吉岡 政人

### 【個人情報の取り扱い】

研究に当たっては、対象となる方の名前、住所などの個人を特定できる情報を除いて匿名化し、個人を特定できる情報は一切使用しません。また、本研究で得られた研究結果は学会や医学雑誌などで公表される予定ですが、この場合にも個人を特定できる情報は一切使用しません。患者さん本人やご家族の方から本研究への参加を希望しない旨の意思表示があった場合には、当該患者のデータは削除させていただきます。本研究は横浜市立大学医学部・消化器・腫瘍外科が統括するものです。よってデータセンターである同施設へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は当科の分担研究者である吉岡が保管・管理いたします。

### 【その他】

この研究を行うにあたり、対象となる方に新たな検査や費用が追加されることはありません。通常の検査ですでに得られている検査結果を使用させていただきます。また、対象となる方への謝金もありません。この研究は日本肝胆膵外科学会のプロジェクト研究委員会の資金を用いて実施するものであり、医学的視点から行われるものです。したがって特定の企業・団体の利益や便宜を図るものではありません。

対象となる患者さんで、ご自身の検査結果や画像データなど、研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

### 問 い 合 わ せ 先

担当者：吉岡 政人 秋田大学医学部附属病院消化器外科 講師

住所：秋田県秋田市広面字蓮沼 44 番 2

TEL：018-884-6126, FAX：018-836-2614

\* 御連絡の際には、お名前、秋田大学医学部附属病院の診察券番号、拒否する研究のタイトルをお知らせください。